

呼吸器内科



呼吸器内科は肺がんの診断、治療を担当しています。診断に関しては画像診断、気管支鏡検査などを行っています。診断後はがんの進行の程度に応じて治療を提供できるように考え、ご本人、ご家族とともに話し合って方針を決定しています。手術可能な場合は呼吸器外科に紹介します。手術が困難な場合は放射線治療と化学療法（抗がん剤）を組み合わせる治療、放射線治療、化学療法（抗がん剤）を提供します。放射線治療は放射線治療医と相談して行います。また、癌による症状を少なくする緩和ケアも緩和ケアチームとともに診断時から提供するようにしています。

患者さまを中心に、各職種が協力するチーム医療で支えていきたいと考えています。

